

令和6年度 市政アンケート調査 第2回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 目的 | ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。 |
| (2) 調査対象者 | 福岡市内に居住する満18歳以上の市民644人(就任時)
①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
②任期 : 令和6年4月8日から令和7年3月31日まで |
| (3) 調査方法 | 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】 |
| (4) 調査主体 | 福岡市 市長室 広聴課 |

2. 第1回調査の概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 調査時期 | 令和6年7月5日から7月19日まで |
| (2) 調査対象者数 | 637人 |
| (3) 回答者数 | 552人 |
| (4) 有効回答率 | 86.7% |
| (5) 調査テーマ | ①「ふくおかさん家のうまかもん」について
②「情報通信の利用状況」について
③「道路整備」について
④「文化芸術」について
⑤「消費生活」について |

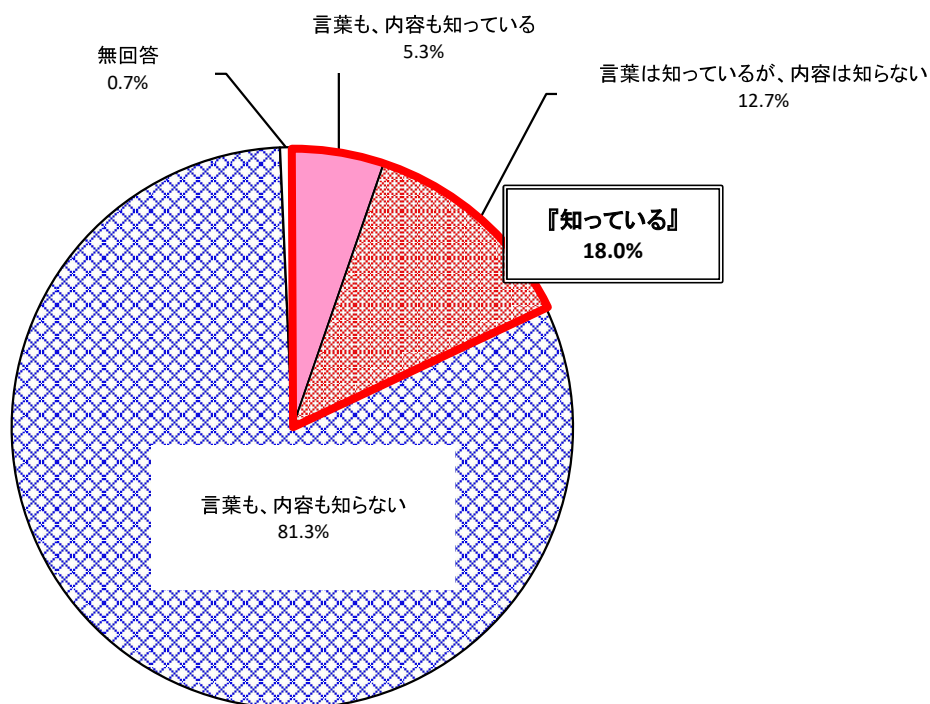
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

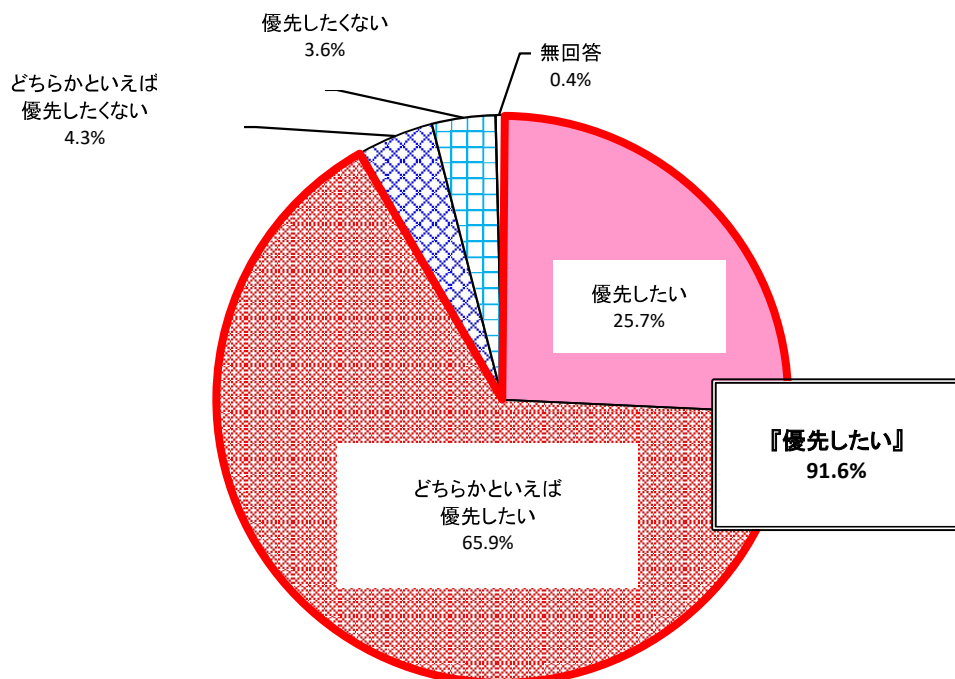
①「ふくおかさん家のうまかもん」について(N=552)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの
例:『優先したい』=「優先したい」+「どちらかといえば優先したい」

《「ふくおかさん家のうまかもん」を知っていたか》

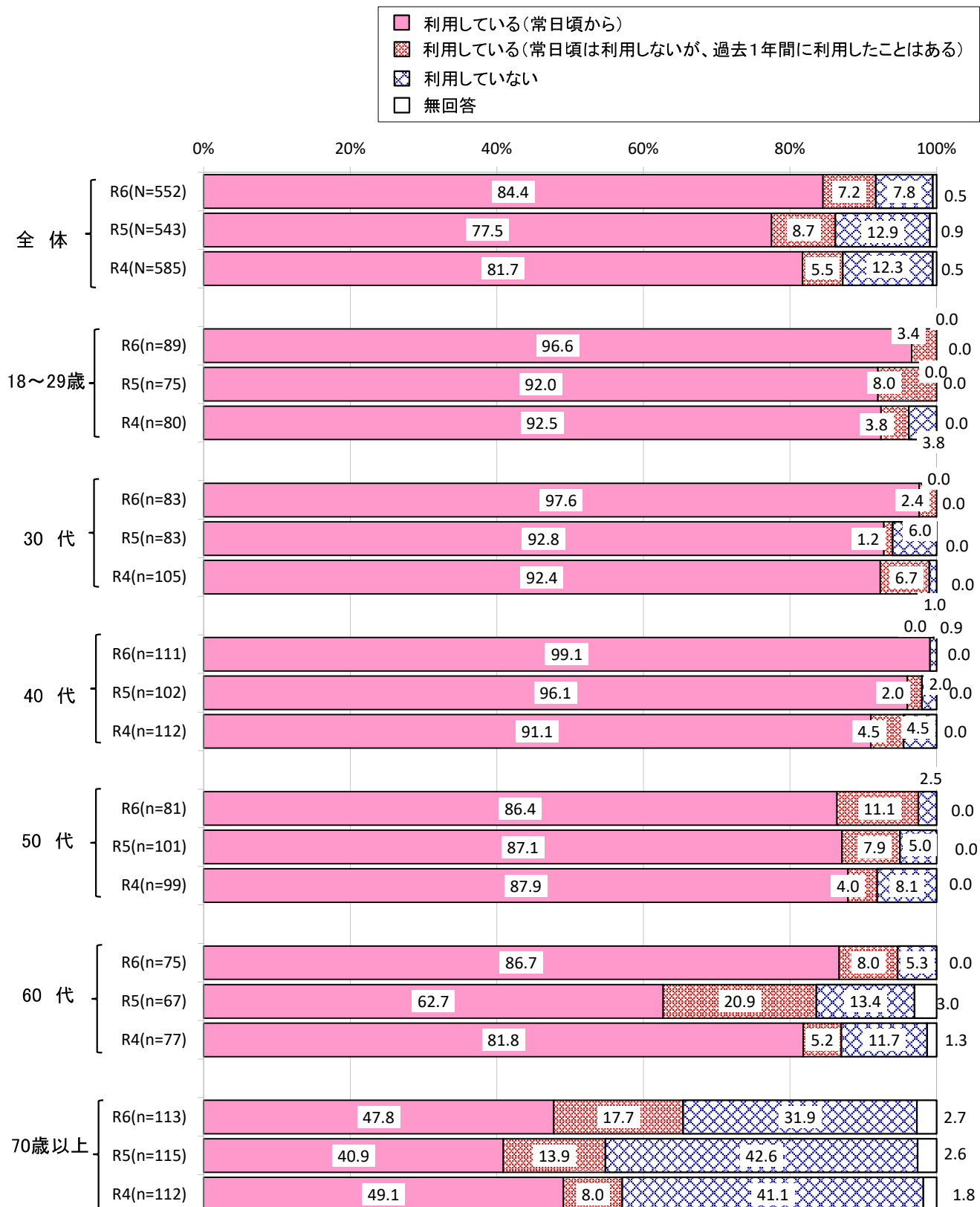


《今後、農林水産物・その加工品の購入時や飲食店利用時に、市内産を優先したいか》



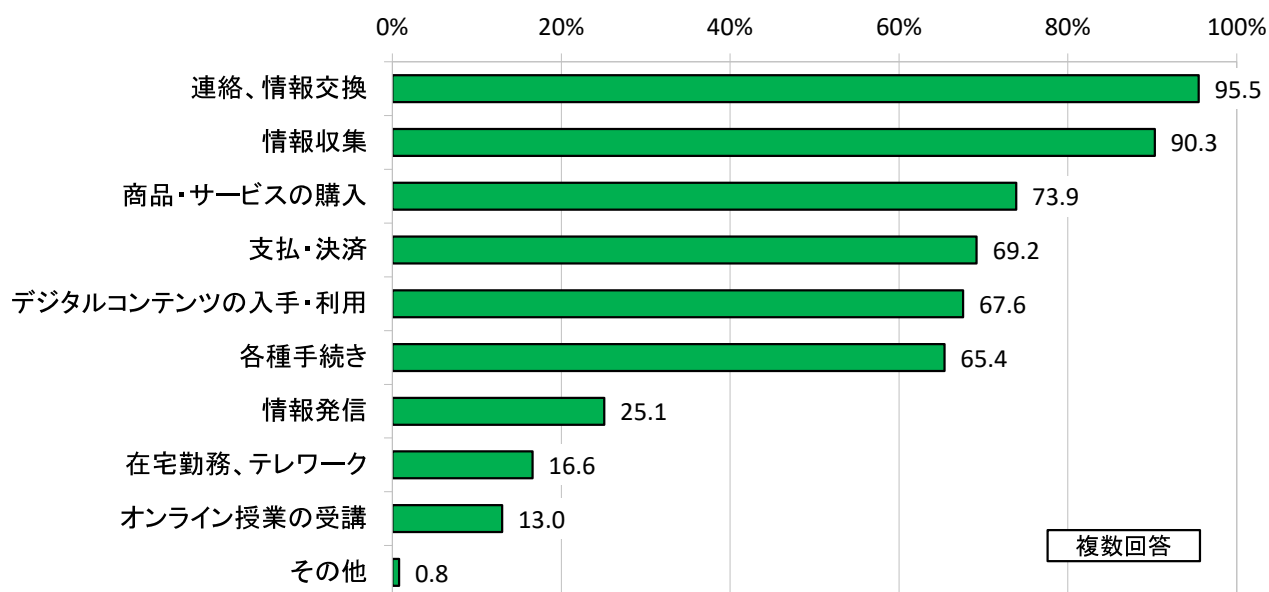
②「情報通信の利用状況」について(N=552)

《インターネットの利用状況》年代別(過去3年間の調査と比較)



令和6年度の調査では、インターネットを『利用している』と回答した方が全体で90%を超えました。

《インターネットの利用目的》 ※『利用している』方が回答 (n=506)

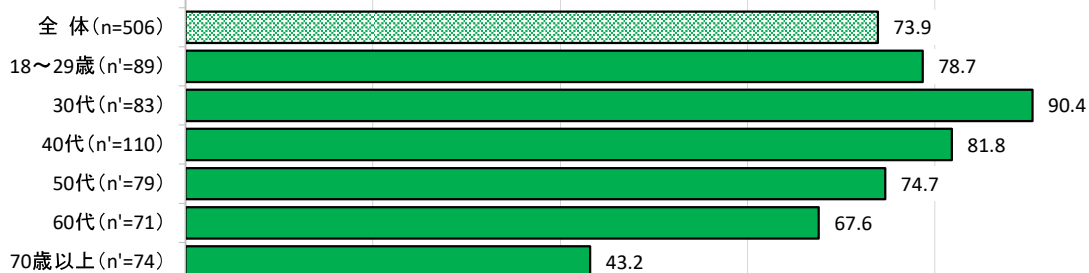


◆年代別(一部抜粋)

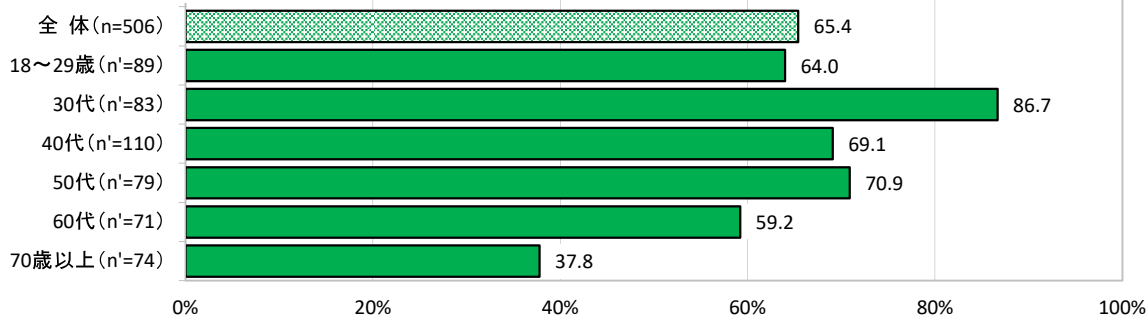
■情報収集



■商品・サービスの購入

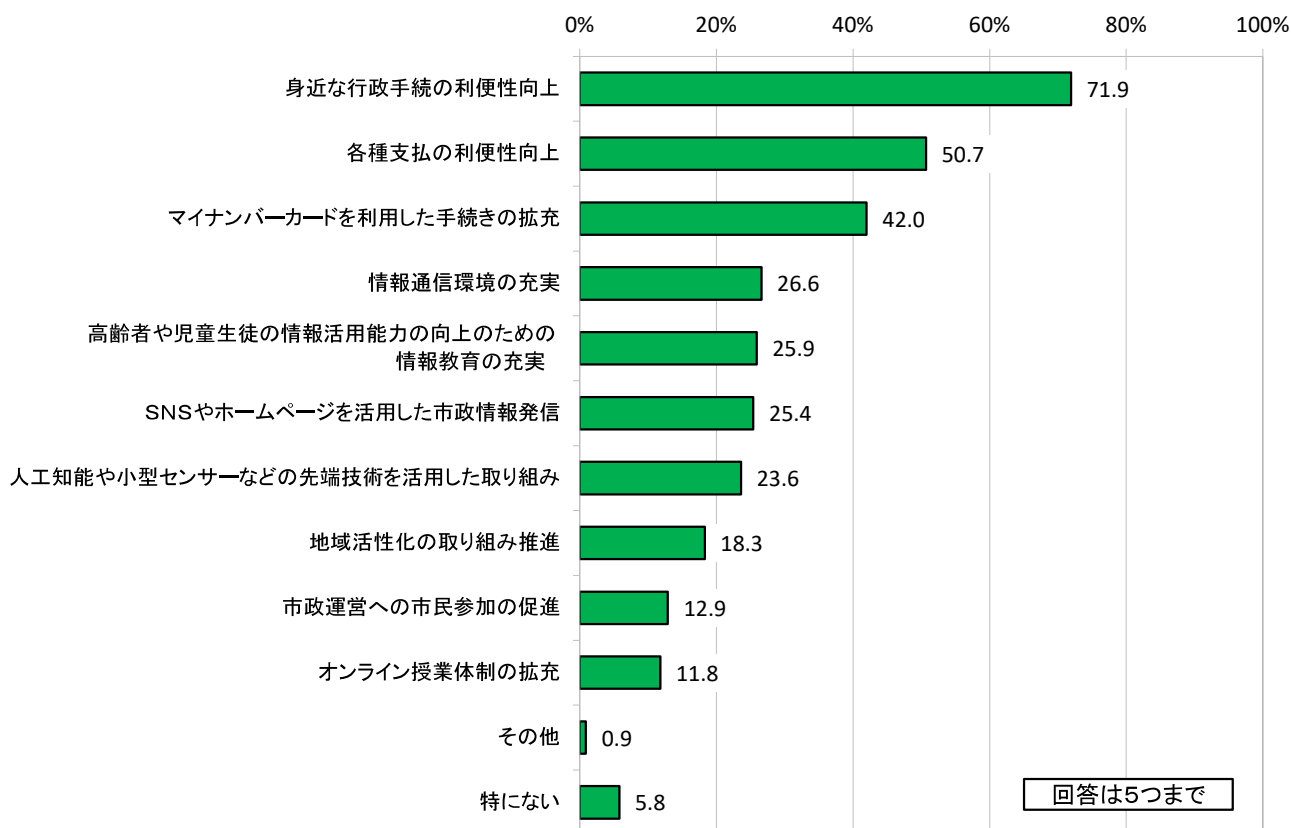


■各種手続き



年代別にみると、「情報収集」はいずれの年代においても8割を超える結果となりました。「商品・サービスの購入」、「各種手続き」では、それぞれ90.4%、86.7%と30代が最も高い割合となりました。

《今後期待する福岡市のインターネットを利用した情報化の取り組み》

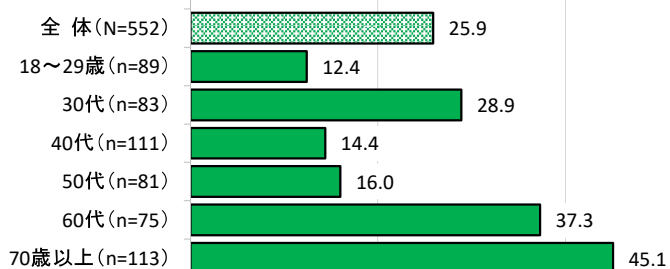


◆年代別（一部抜粋）

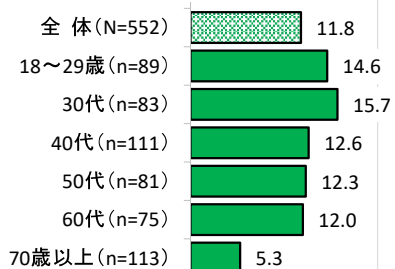
■身近な行政手続の利便性向上



■高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実



■オンライン授業体制の拡充

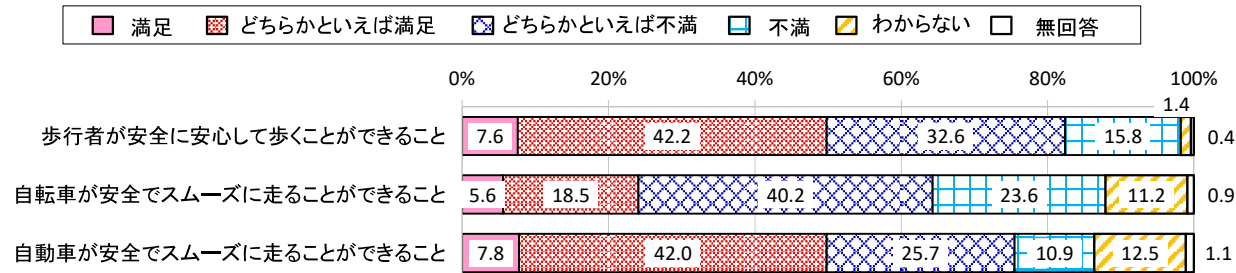


年代別にみると、「身近な行政手続の利便性向上」は、いずれの年代においても5割を超える結果となりました。
 「高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実」は、70歳以上の割合が45.1%と最も高くなっています。
 「オンライン授業体制の拡充」は、30代の割合が15.7%と最も高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

③「道路整備」について(N=552)

《道路の安全性や走行性について》

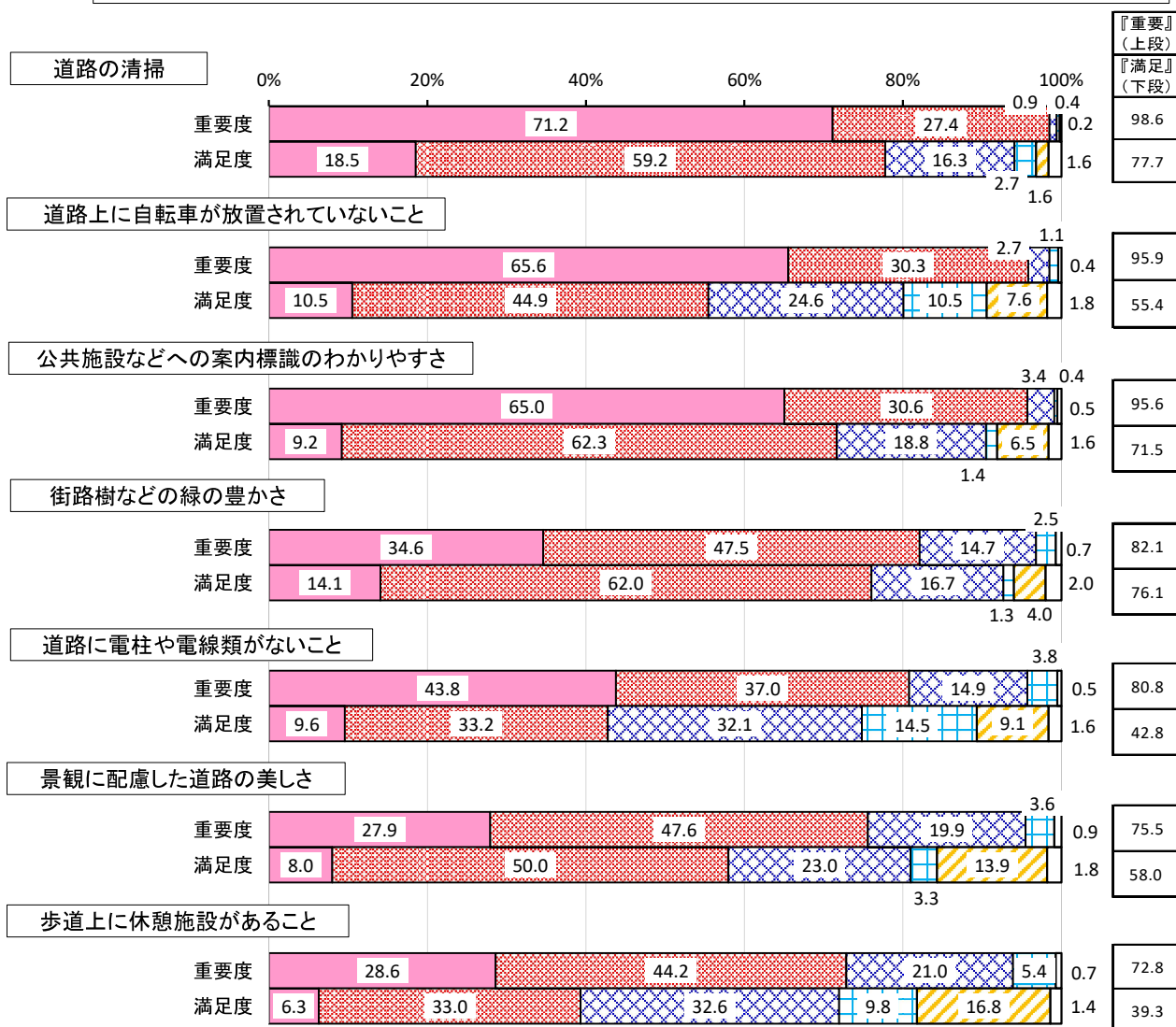


「歩行者が安全に安心して歩くことができること」に『満足』と回答した方は、全体の49.8%でした。

《道路の快適性や利便性について》

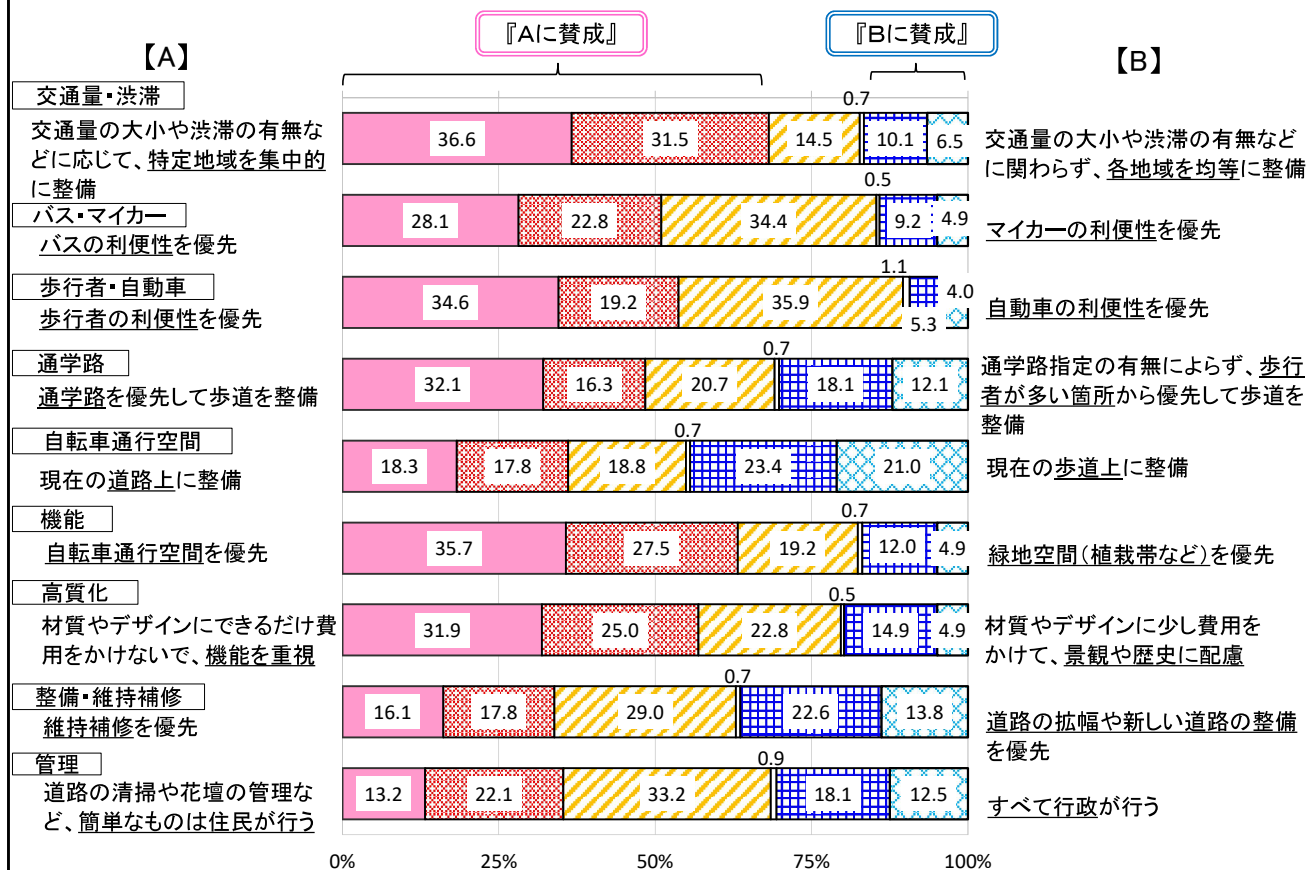
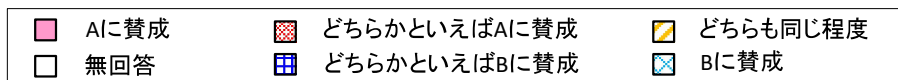
重要度 重要である どちらかといえば重要である どちらかといえば重要ではない 重要ではない 無回答

満足度 満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満 わからない 無回答



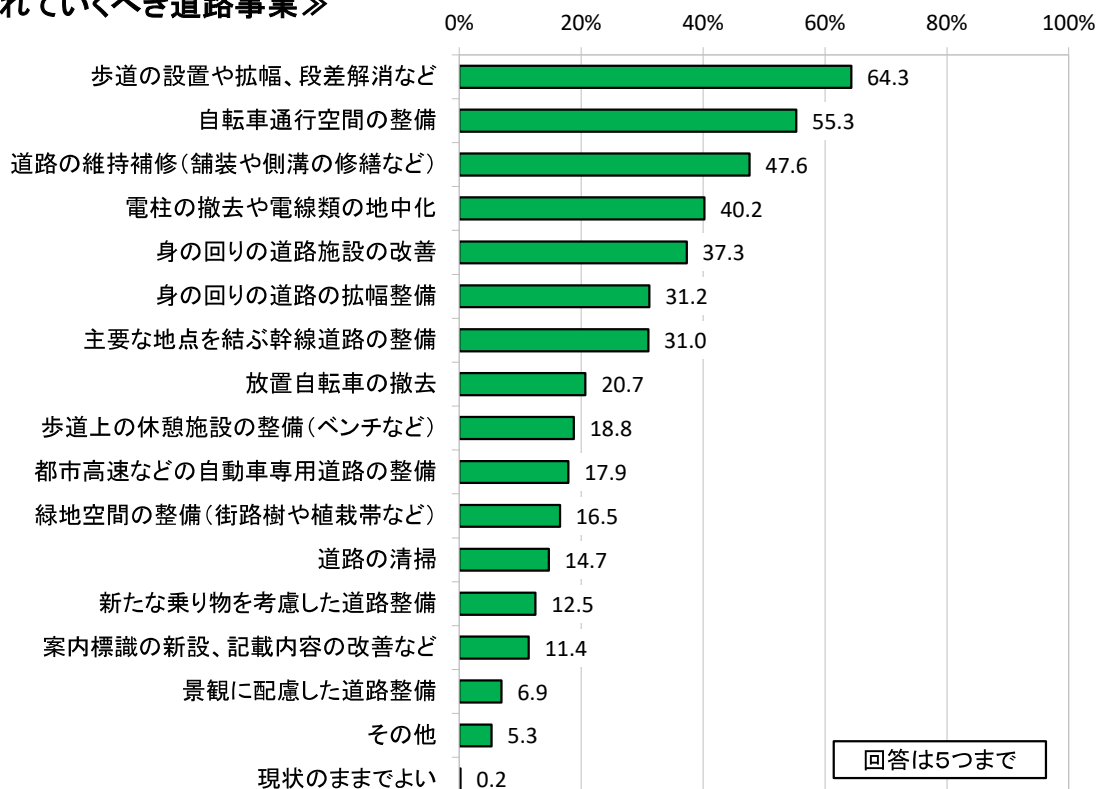
重要度について『重要』と回答した方は、「道路の清掃」で98.6%、「道路上に自転車が放置されていないこと」で95.9%でした。満足度について『満足』と回答した方は、「道路の清掃」で77.7%、「街路樹などの緑の豊かさ」で76.1%となりました。

《道路の整備・維持管理の考え方》



【B】「交通量の大小や渋滞の有無などに関わらず、各地域を均等に整備」(16.6%)よりも【A】「交通量の大小や渋滞の有無などに応じて、特定地域を集中的に整備」(68.1%)に『賛成』との回答が51.5ポイント高くなっています。

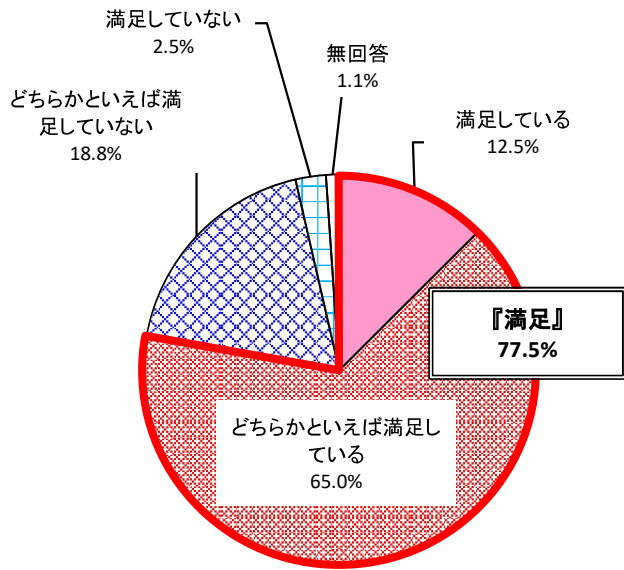
《力を入れていくべき道路事業》



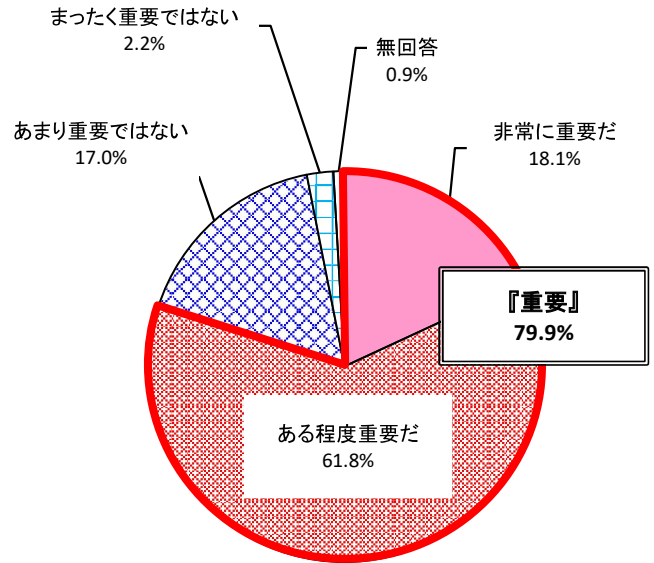
回答は5つまで

④「文化芸術」について(N=552)

《福岡市の文化芸術に関する環境への満足度》

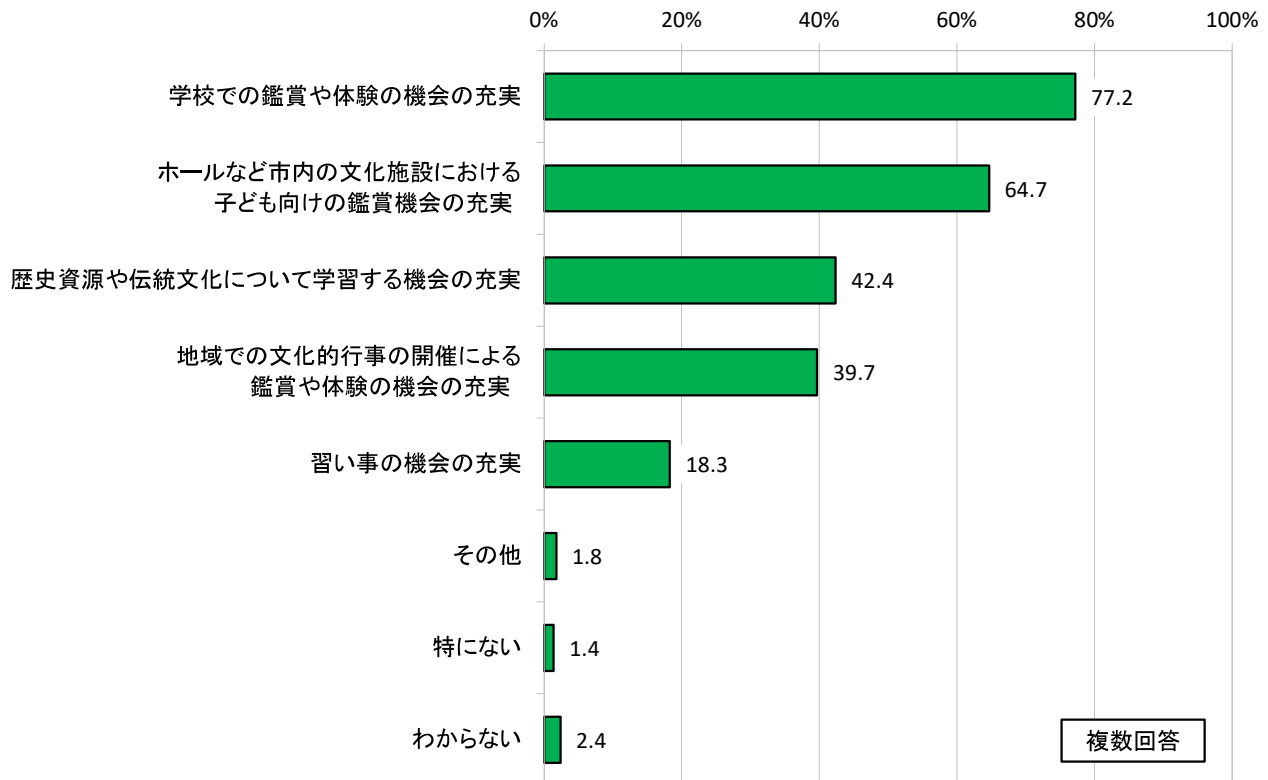


《文化芸術体験や文化芸術活動を行うことの重要度》

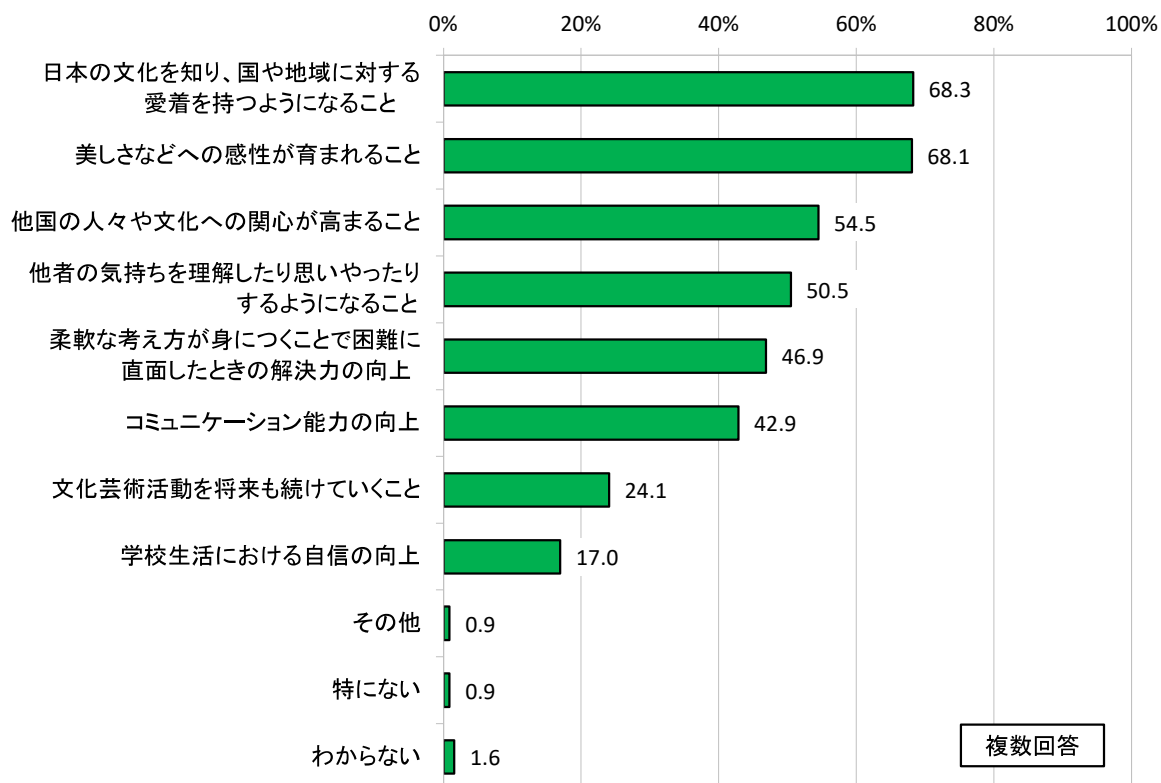


福岡市の文化芸術に関する環境への満足度について、『満足』と回答した方は77.5%となりました。文化芸術体験や文化芸術活動を行うことの重要度について、『重要』と回答した方は、79.9%となりました。

《子どもの文化芸術体験について必要なこと》

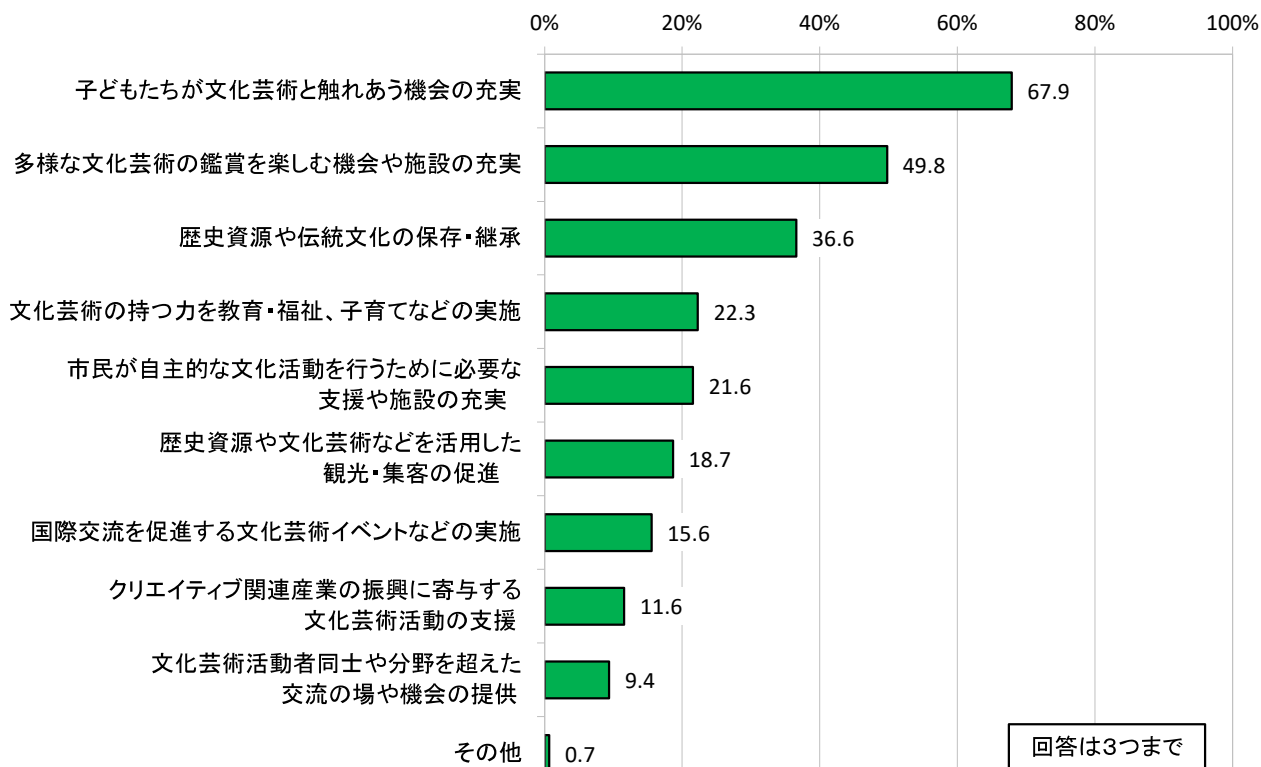


《文化芸術を通して子どもたちにもたらされる効果として期待すること》



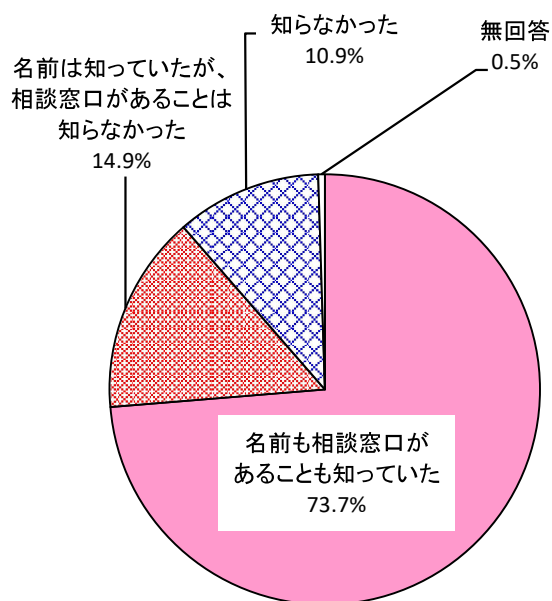
「日本の文化を知り、国や地域に対する愛着を持つようになること」と回答した方が68.3%と最も多い回答となりました。次いで、「美しさなどへの感性が育まれること」と回答した方が68.1%となりました。

《文化芸術振興のために福岡市が実施・推進すべきこと》

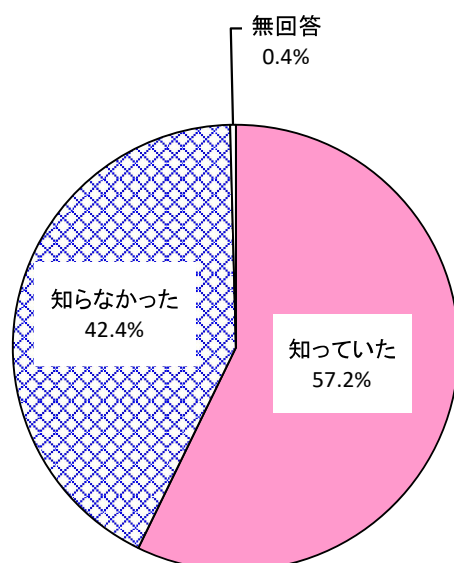


⑤「消費生活」について(N=552)

《消費生活センターや同センターに相談窓口があることを知っていたか》



《店舗や通信販売で購入・利用契約をした場合クーリング・オフができないことを知っていたか》



《令和4年4月から「未成年者取消権」が18歳、19歳に適用されなくなったことを知っていたか》

